

シンポジウム「穀物争奪戦：バイオ燃料と食料」

開催日時：平成20年4月21日（月曜日）午後2時～午後5時

開催場所：東京大学農学部弥生講堂（東京都文京区弥生1-1-1）

（南北線「東大前」駅下車徒歩1分、千代田線「根津」駅下車 徒歩7分）

開催趣旨：

「21世紀半ばには世界の総人口が90億人に達すると予想され、食料としての穀物の絶対的不足が心配される中で、新たにバイオエネルギーとしての穀物の重要性が高まり、世界的な穀物争奪戦が開始されている。わが国においても、食料として、家畜の飼料として、さらにバイオエネルギーとして、穀物をいかに位置付けるかについて論議が分かれている。

こうした状況を受け止め、世界的および国内的観点から科学的に問題点の整理をおこない、穀物を中心とした21世紀の農業のあり方を考える」

プログラム

14:00 開場

14:30～14:40 主催者挨拶

14:40～15:30 基調講演

丸紅経済研究所 所長 柴田 明夫

15:30～15:45 休憩

15:45～17:00 パネルディスカッション

コーディネーター 東京大学教授 林 良博

パネラー 丸紅経済研究所長 柴田 明夫

農林中金総合研究所

主任研究員 ルアン ウエイ

東京大学教授 鈴木 宜弘

主催：財団法人農学会

共催：東京大学大学院農学生命科学研究科

後援：日経エコロジー

企画協力：ワールドウォッチ・ジャパン

参加費：無料

参加方法：E-Mail 又はFAX（先着300名まで受付）

申込先：ワールドウォッチ・ジャパン

E-Mail: wwj@worldwatch-japan.org

FAX: 048-861-5517

問い合わせ先：ワールドウォッチ・ジャパン